

# 2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	めざせ植物ジュニアレンジャー(6) ～ふしぎな、不思議な種の世界～			
月日・時間	2023年11月4日(土) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室・隣接公園			
部会・講師名	生物部会 吉岡嗣二郎	参加数	7名	講師数 6名
写真・画像				
	マテバシイのドングリを観察しました	「ユズリハ」の葉痕は顔のように見えた		
				
	折り紙でカエデの葉の模型を作りました	ドングリでマラカスを作りました		
成果解説	<p>この教室では、植物が広く繁殖する生命再生の手段として、冬の樹木に冬芽や種(タネ)をつくる不思議な様子を学びます。今回の教室は参加者が少なかったため「親子教室」としました。</p> <p>最初に、植物は広く繁殖するために冬場にどのようなことをするかを教室で説明した後、隣接公園に出て、植物を観察しました。観察した植物は、サルスベリ、ユズリハ、コナラ、マテバシイ、アラカシ、セイヨウタンポポなど。サルスベリは実の中にカエデの種のようにクルクル回る羽があることを知りました。ユズリハの枝の葉が落ちた跡(葉痕)には「顔」のように見えることを楽しみました。マテバシイは2年をかけてドングリができることを知り、アラカシ・シラカシのドングリ拾いを楽しみました。セイヨウタンポポは、寒さから身を守るために地面に張り付くように「ロゼット」を作ることを知りました。</p> <p>教室に戻って、ドングリを使ったマラカスを作って音を楽しみました。また、折り紙でカエデの葉の模型を作って全員がクルクルと回ることを楽しみました。最後に、植物観察で楽しかったこと、驚いたこと、不思議なことを発表してもらいました。発表には拍手がありました。</p>			